

商品名:
SURE Portable Steamer
シュアータブルスチーマー

商品品番:
SSH-100(BK)

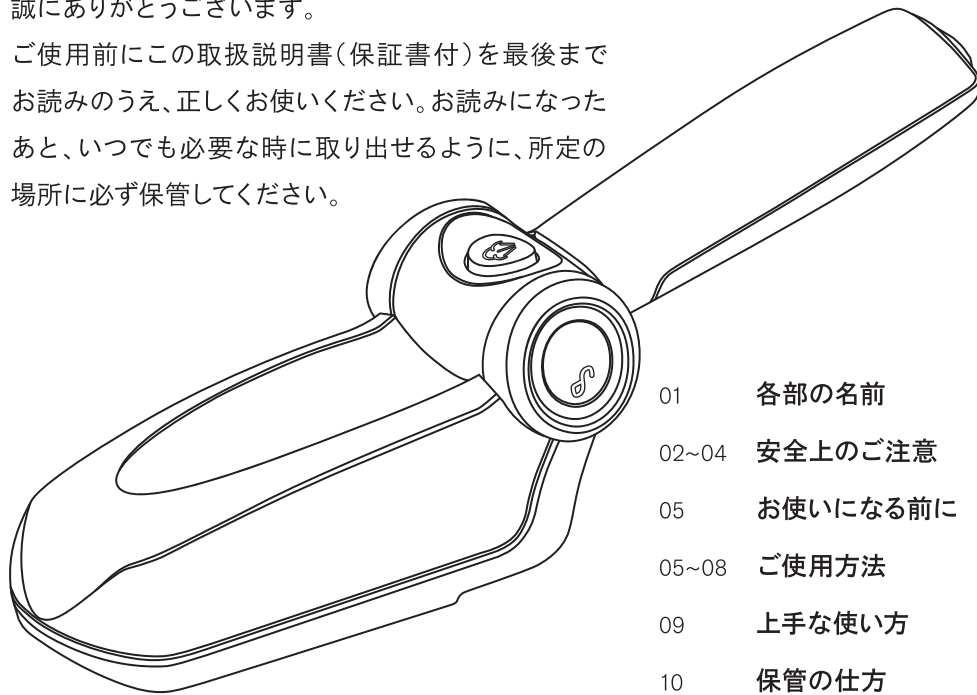
100V~240V

家庭用

取扱説明書

このたびはシュアー製品をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書(保証書付)を最後までお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように、所定の場所に必ず保管してください。



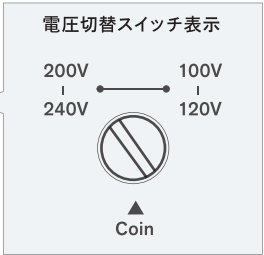
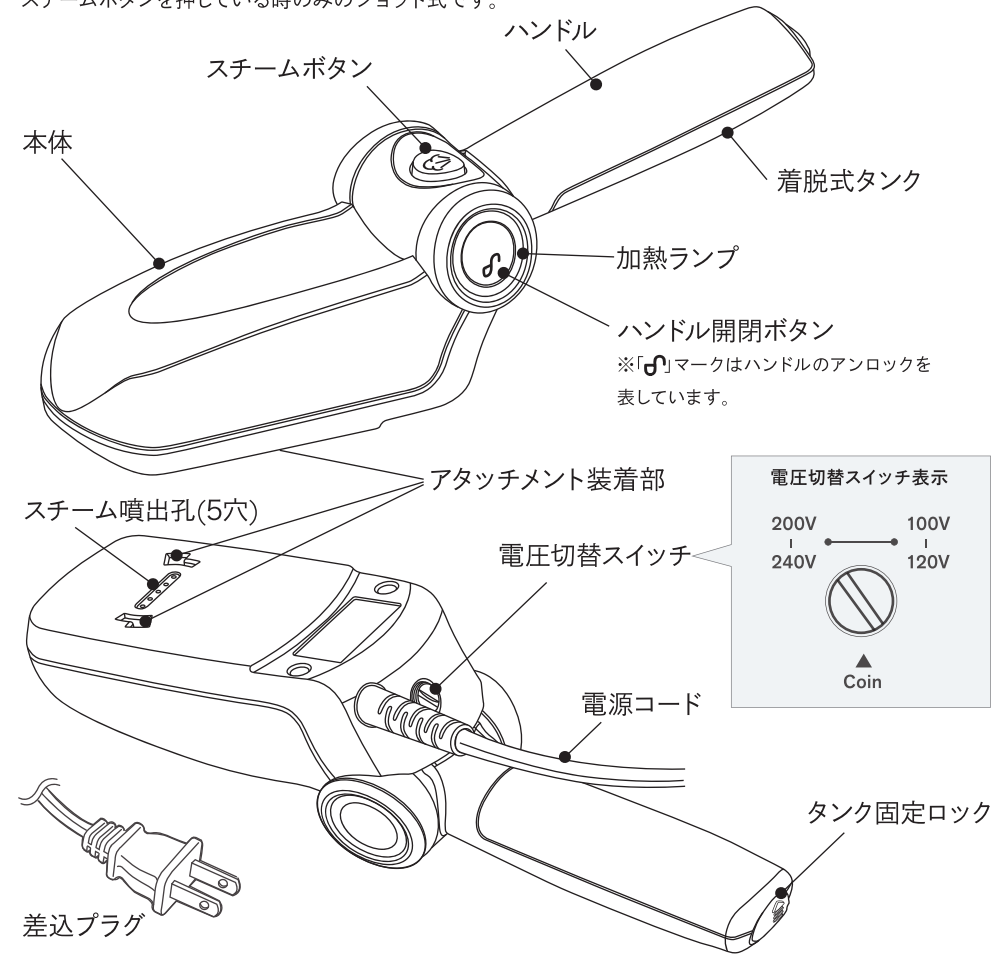
- 01 各部の名前
- 02~04 安全上のご注意
- 05 お使いになる前に
- 05~08 ご使用方法
- 09 上手な使い方
- 10 保管の仕方
- 10 お手入れの仕方
- 11 故障かな?と思ったら
- 11 仕様
- 12 保証とアフターサービス
- 13 保証書

⚠ 注意

タンク内部に若干の水滴が付着している場合がありますが、スチーム検査を行っているため、異常ではありません。

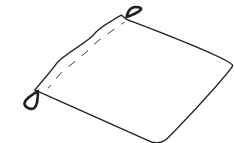
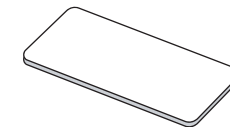
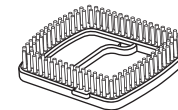
各部の名前

本スチーマーは連続式ではありません。
スチームボタンを押している時のみのショット式です。



付属品

- ① **ブラシアタッチメント**
衣類についた糸くずなどを取り除くのに便利です。
- ② **シリコン置きパッド**
使用中の一時的な置き場や冷却用に使います。
- ③ **収納ポーチ**
本体やブラシアタッチメント、置きパッドをまとめて収納できる巾着形ポーチ。



安全上のご注意 (その1)

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の

程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。

警告

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

注意

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。



分解禁止

⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「分解禁止」を表します。



プラグを抜く

●は、強制(必ずすること)を示します。

具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「差込プラグをコンセントから抜くこと」を表します。

警告 (1)

異常・故障時にはすぐに使用を中止し、差込プラグを抜く。

- ・コゲくさい臭いがする。
- ・電源コードを動かすと加熱ランプが点灯したり、しなかつたりする。
- ・電源コードや差込プラグが異常に熱い。

などの症状が出たら、すぐに販売店またはお客様ご相談センターへ点検・修理を依頼してください。

お客様ご相談センター
048-931-3110



必ず行う プラグを抜く

修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理を行わない。または改造しない。
感電・発火や異常動作してけがの原因になります。



分解禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
漏電やショートし、感電、発火の原因になります。



水濡れ禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。



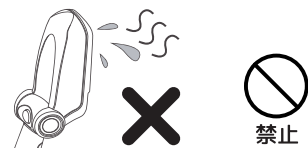
禁止

やけど・感電・けがのする恐れがあります。

安全上のご注意 (その2)

警告 (2)

差込プラグを差し込む前はスチームボタンを押さない。
スチーム噴出孔から湯滴が出てやけどの原因になります。



スチームは2～3秒間に1回の間隔で行う。
連続して押すとスチーム噴出孔から湯滴が出てやけどの原因になります。



スチームを顔や手、足にかけない。
やけど等の原因になります。



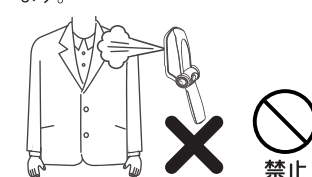
電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。



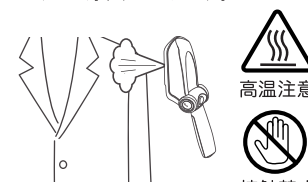
使用中はスチーム噴出孔付近に手をかざしたり、熱いスチームに触れない。
やけど等の原因になります。



着用したままの服にスチームをかけない。
スチームでやけど等の原因になります。



近づけて使用される場合は湯滴やスチームが手にかかりやすくなるので十分に注意して使用する。
やけどの原因になります。



接触禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり挟み込んだりしない。
コードが破損し、火災・感電の原因になります。

差込プラグにピン、クリップやゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

差込プラグをコンセントに差し込んでいる時は本体から離れない。
火災の原因になります。

本体の近くで可燃性ガス(ベンジンなど)が発生する物を使用しない。
火災の原因になります。



禁止

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
発火・感電・ショートの原因になります。

差込プラグのほこりなどは定期的拭きとる。

プラグにほこりなどがたまる、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



定期点検

使用時以外は、差込プラグを必ずコンセントから抜く。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。必ず行う感電・ショート・故障の原因になります。



必ず行う

スチームが出にくい時に、スチーム噴出孔を自分や人に向けない。
やけど等の原因になります。



禁止

安全上のご注意 (その3)

⚠️ 注意

<p>使用中、使用後に本体を激しく動かさない。 やけど、水漏れ、故障の原因になります。(本体を逆さまにすると水が漏れることがあります。)</p>  <p>禁止</p>	<p>落下により本体が破損した場合は、差込プラグを抜いて修理の依頼を行う。 感電事故の原因になります。</p>  <p>必ず行う</p>	<p>濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。 感電事故の原因になります。</p>  <p>濡れ手禁止</p>
<p>コンセントの差込口が二つ以上ある場合は、他の電気器具と同時に使用しない。 火災の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>熱い状態の本体に電源コードを巻き付けない。 ショート・発火することがあります。</p>  <p>禁止</p>	<p>使用後はタンク内の水および本体内部の水を出し切ってから保管する。 次回の使用時に電源を入れるとスチームや熱湯が吹き出ることがあります。また、本体やタンク内の部品が腐食する恐れがあります。</p>  <p>必ず行う</p>
<p>給水や排水のときは、差込プラグを必ずコンセントから抜く。 ショートや感電の原因になります。</p>  <p>必ず行う</p>	<p>本体を水などにつけない。 感電の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>持ち運ぶときや保管するときは、本体がさめてから行う。 火災の原因になります。</p>  <p>必ず行う</p>
<p>お手入れのときは、差込プラグをコンセントから必ず抜いて行う。 感電の原因になります。</p>  <p>必ず行う</p>	<p>通電したまま床や机に放置しない。 長い間放置するとスチームなどにより床面や機の表面が損傷する恐れがあります。</p> <p>通電直後にスチームを使わない。 スチーム噴出孔から水漏れすることがあります。</p>	
<p>3~5年に一度定期点検を行う。 本体内部にほこりなどがたまったまま長時間使用すると、火災や故障の原因になります。</p>  <p>定期点検</p>	<p>熱や湿気に弱い壁紙、家具類などの近くで使用しない。 スチームによりダメージを受ける場合があります。</p> <p>皮革製品や人工革製品、絹、着物などには使用しない。 スチームにより縮む恐れがあります。</p> <p>水をこぼさない。 故障の原因になります。こぼれたときは、布で拭き取ってから使用してください。</p>  <p>禁止</p>	

お使いになる前に

ブラシアタッチメントは、

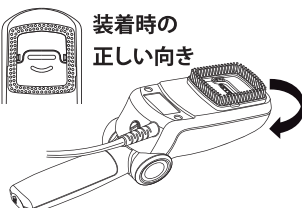
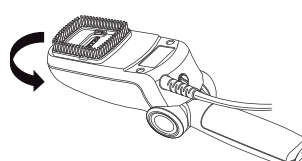
衣類についた糸くずなどを取り除くときにご使用いただけます。

⚠️ 注意

生地によっては、ブラシでブラッシングすると生地を痛める場合がありますので、洋服の裏地等、目立たない場所でお試しの上ご使用ください。8ページのアタッチメントの使い方(参照)



必ず行う

アタッチメントの取り付け方	アタッチメントの取り外し方
<p>本体の凹とアタッチメント下部の凸と合わせ、時計方向に回してロックします。</p>  <p>装着時の正しい向き</p>	<p>アタッチメントを反時計方向に回して取り外します。</p> 

ご使用方法 (その1)

使用場所の電圧環境を確認するまで、

差込プラグはコンセントに差し込まないでください。

⚠️ 注意

電圧切替スイッチが100V~120V側にセットしたままで、200V~240Vのコンセントに接続されると本体が破損しますので、必ず使用場所の電源電圧をご確認してください。

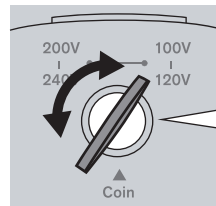


必ず行う

STEP.01

電圧切替スイッチを合わせる。

※ご購入時は100V-120Vに合わせてあります。



電圧切替スイッチの溝に硬貨を入れ、カチッと音がするまで回してセットしてください。



日本国内でご利用の際は、電圧切替スイッチを100V-120V側に切替えてください。



電圧切替スイッチの操作は、必ず差込プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。



日本以外でご利用になる時は、必ずコンセントの電圧、プラグの形状を確認してください。



コイン以外の道具を使用すると電圧切替スイッチが破損する場合があります。




必ずコインで操作してください。

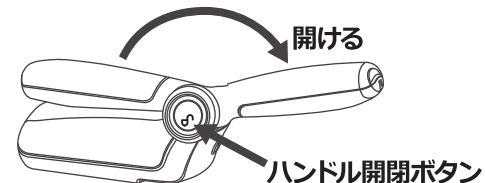


必要以上の力でコインを回さないでください。

STEP.02

ハンドルを開ける。

ハンドル開閉ボタン「」を押しながら、ハンドルを外側へ「カチッ」と音がするまで開きロックを解除します。

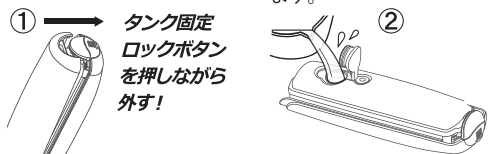


ご使用方法 (その2)

STEP.03

タンクに水をいれる。

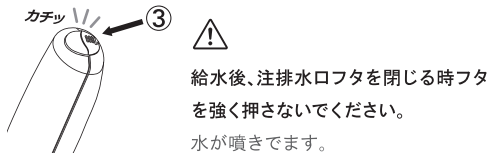
- ① タンクを外す:
タンク固定ロックボタンを押しながら①の方向に外す。
- ② 水を入れる:
注排水口フタを開け、水を入れ注排水口フタを閉めます。
- ③ タンクをセットする: タンクをハンドル部に「カチッ」と音がするまで押し込みます。(③方向) ロックされていることを確認してください。



⚠ 旅行等(特に海外)でカルシウムなどミネラル成分の多い水を使用した場合、スチーム噴出孔の目詰まりや白い粉が付着したりし、故障の原因になります。

⚠ 水は蒸留水または水道水を使用する。にごった水などを使うと、水アカがたまり腐食や故障の原因になります。

⚠ タンクを振ると中からカチカチ音がしますが、ボール弁が入っている為で異常ではありません。



⚠ 水をこぼさない。故障の原因になります。水がこぼれたときは、布でふきとってから使用してください。

⚠ 水の入ったタンクをセットするときは、差込プラグを必ずコンセントから抜く。本体に水がかかると、ショートや感電の原因になります。

STEP.04 (海外使用の場合)

プラグアダプターを準備する。*プラグアダプターは付属していません。

- ⚠ 国や地域によっては、電圧、プラグ形状が異なる場合がありますので現地の事情を十分にご確認の上、正しくご使用ください。
- ⚠ 日本国内で使用の場合は、プラグアダプターを使用しないでください。

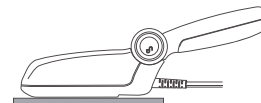
ご参考:世界のプラグ形状						
平型プラグ (米国型) flat-prong plug (USA)	丸ピンプラグ (英国型) Round-prong plug (UK)	角ピンプラグ (英国型) Square-prong plug (UK)	丸ピンプラグ (ヨーロッパ型) Round-prong plug (Europe)	角ピンプラグ (オセアニア型) Square-prong plug (Oceania)		
A-2	B-2	B-3	BF	C-2	SE	O

ご使用方法 (その3)

STEP.05

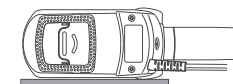
本体を付属の置きパットに置く。

- ① ブラシアタッチメントを使用しない場合は、かけ面を下向きにして置いてください。
- ② ブラシアタッチメントをご使用の場合は、本体を横向きにして置いてください。



⚠ アタッチメントを使用しない場合

⚠ 通電したまま長時間本体を置きパットの上に放置しないでください。置きパットが変形する場合があります。



⚠ アタッチメントを使用する場合

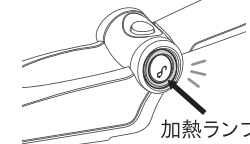
⚠ 本体の重さでアタッチメントのブラシが変形する恐れがあります。必ず横向きに置いてご使用ください。

STEP.06

差込プラグを差し込む。

- ① 差込プラグを交流電圧のコンセントに根元までしっかりと差し込んでください。

- ② 加熱ランプが点灯します。

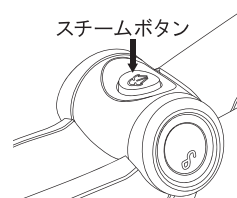


⚠ 折り畳んだままの状態では電源がはいりませんのでご注意ください。

STEP.07

使用開始する。

- ① 約1分でヒーターが温まり加熱ランプが消えます。
- ② 本体を衣類に近づけ、スチームボタン「」を押し、スチームを出して使用します。スチームの噴出は、2~3秒に1回の間隔でご使用ください。
- ③ ご使用中に加熱ランプが点灯したら消灯するまでお待ちください。
- ④ 衣類の仕上がりを見ながら、②~③を繰り返します。



⚠ 加熱ランプの点灯中にスチームボタンを押すとスチーム噴出孔から湯滴が出てやけどの原因になります。

⚠ 電圧切替スイッチを200V~240V側にセットしたままで、100Vで使用するとスチームにならず、水漏れする原因になります。

STEP.08

ご使用後は、必ずタンクを外しスチームボタンを数回押して、中に残った水を出し切って下さい。また、タンクの水は必ず捨てて下さい。

中に水が残った状態で保管すると水が腐食して故障の原因になります。

ご使用方法 (その4)

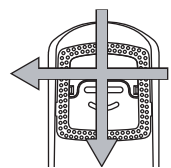
- スチームボタンを押してもスチームが出ない場合：
初めて、または前回から間隔を開けてご使用のとき、まれに本体内部にあるポンプ内への水が吸い上げられにくくなり、スチームボタンを押してもスチームが噴出されない場合があります。
このような時は、スチームボタンを強めに連続して素早く押しください。(1秒間に3回程度)
- 前回使った水が本体内の気化室に残っている場合は、通電後しばらくするとスチームと湯滴になってスチーム噴出孔から噴出することがありますので十分ご注意ください。
- ご使用後は、必ずタンクをはずし、スチームボタンを数回押し、中の水を出し切ってください。
- 本体をビニールクロスなど熱に弱い敷物の上や絨毯、新聞紙、ダンボールなどや量の上では使用しない。
火災の原因になります。
- 皮革製品や人工皮革品、絹・着物などには使わない。
スチームにより縮む恐れがあります。
- タンクの水が少なくなってきてスチームが出にくくなったときは、タンクに水を入れてください。
- 初めてお使いになるときはスチームからニオイがすることがありますので、数回スチームを空噴きしてからご使用ください。
- 着用したままの服や、顔、頭などにスチームをかけない。
スチームでやけどの原因になります。
- 通電直後にスチームを使わない。
かけ面から水漏れすることがあります。

知っておいていただきたいこと

- 使用中、内部で「カチ、カチ」と音がする場合がありますが、自動温度調節器(サーモスタット)が動作している音で異常ではありません。
- 本スチーマーは連続式ではありません。スチームボタンを押したときのみスチームが出るショット式です。



ブラシアタッチメントの使い方



洋服のお手入れに

洋服についたホコリ、ゴミを落とし、生地の繊維を整えます。

- 起毛製品・特殊加工品には、目立たない部分に「ためしかけ」をして衣類が傷まないことを確認してからご使用してください。

お知らせ

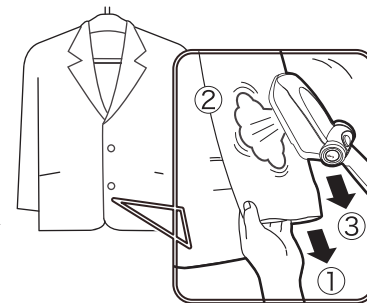
本製品はお出かけ前に、衣類をハンガーなどにかけたまま軽いシワを手早く伸ばしたり、ニット地をふんわりと仕上げることはできますが、麻や綿にくっきりと付いてしまったシワを伸ばすのは苦手です。頑固なシワはお手持ちのプレスアイロンで伸ばし、軽いシワやブラウスのフリルを立体的に仕上げるなど、上手に使い分けて頂くことをお勧めします。

⚠️ 注意

- 強いシワや綿・麻・一部の化繊など伸びにくいシワは、本スチーマーでは取れない場合がありますので、お手持ちのプレスアイロンで仕上げてください。
- 熱に弱い繊維(化繊・毛)などに使用する場合は、噴出孔を衣類からはなし(10cm程度)目立たない部分に「試しかけ」をして、異常がないことを確認してからご使用ください。
特にベルベット、アクリルナイロン、カシミアなどはご注意ください。衣類を傷める場合があります。

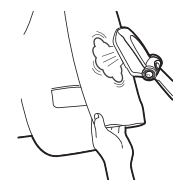
上手な使い方

- 衣類をハンガーにかけ、シワ部分の端を持ち、生地を引っ張ります。
- スチーマーの噴出孔をシワの部分に近づけてスチームを当てます。近づけて使用される場合はスチームが手にかかりやすくなりますので、やけどに十分ご注意ください。
- スチームを当てながら、すぐに本体を軽く押し当てて2~3回シワの部分进行なでます。シワの状態を見ながら、②~③を繰り返します。



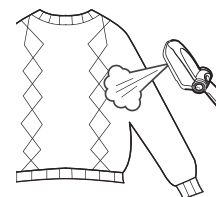
スーツ・シャツ・スカート類

衣類をハンガーに掛け、端を軽く引っ張り、シワの部分をやわらかくするようにスチームをかけます。



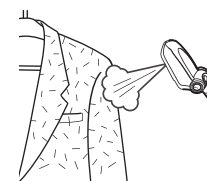
薄物婦人服やセーター類

衣類から少し離して、スチームをかけます。



毛足の長いコート類

衣類から少し離して、スチームをかけます。



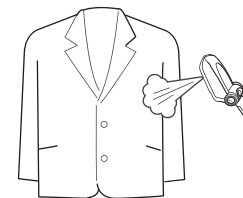
がんこなシワ

本体をシワの部分に近づけてスチームを多めにあてます。



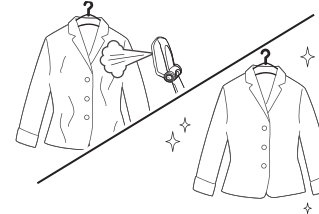
におい取りに

防虫剤やたばこなどのにおいには、全体的にスチームをかけることにより減少する効果があります。



こんな使い方も

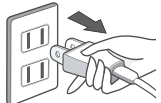




シワになった洋服をハンガーにかけ、スチームをたっぷりかけて、そのまま一晩乾かします。



ほかにも・・・

カーテンやカーペット・ソファなどの移動しにくいもののシワとり。
衣類のたたみジワやお出かけ前の忙しいときのシワ伸ばしに。
衣類のテカリや静電気の軽減にも役立ちます。

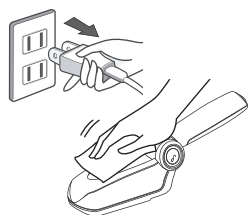
保管の仕方

- ① 差込プラグをコンセントから抜きます。

 - ② タンクを本体から取り外します。タンク内の水を注排水口フタを開けて捨てます。

 - ③ 注排水口フタを閉めて、タンクを本体にセットし、再び差込プラグをコンセントに差し込みます。

 - ④ 通電開始後、加熱ランプが消灯したらスチームボタンを数回押して、本体内部の水を出し切ってください。

- ⑤ 差込プラグをコンセントから抜き、本体を十分さましてから保管してください。

- ① ② ③ ④ ⑤

- ⚠ 使用後は必ずタンク内の水を出し切ってください。残水があると次回通電した時に熱いスチームが出てやけどの原因になります。
- ⚠ 本体やタンク内に水が残っている状態で長期保存すると部品が腐食したりする場合があります。

お手入れの仕方

お手入れのときは、必ず差込プラグをコンセントから抜き、本体がよくさめてから行ってください。



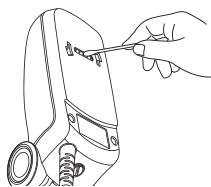
本体が汚れた場合は、やわらかい布などで拭いてください。



金属ブラシ、みがき粉、シンナー、ベンジン、化学ぞうきんなどを使用しないでください。傷や変色の原因になります。



スチーム噴出孔につまりが発生したら、アタッチメントをはずしてから濡れた布か、綿棒等で取り除いてください。



故障かな?と思ったら

次のようなときは、故障ではない場合がありますので、表を見ながらもう一度お調べください。

調べる ところ	症 状					処 置
	熱くならない	スチームが出ない	スチーム量が少ない	スチーム噴出孔から水漏れする	スチーム噴出孔つまり	
差込プラグ	●	●				コンセントに確実に差し込み直してください。
加熱ランプ				●		加熱ランプが消えてからスチームボタンを押してください。
スチームボタン		●	●			スチームボタンを数回押してください。
				●		プラグを差し込む前にスチームボタンを押さないでください。 スチームボタンを2~3秒間に1回の間隔で押してください。
タンク		●	●			タンクに注水してください。 きれいな水を入れてください。
					●	注排水口のフタをし確実に本体にセットしてください。
スチーム噴出孔		●	●		●	「お手入れの仕方」の項を見て清掃してください。
使用後の排水				●		「保管」の項を見て排水してください。

※以上の事をお調べいただき、それでも直らない場合は、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店までお問い合わせください。詳しくは、12ページ「保証とアフターサービス」をご参照ください。

仕様

電 源	交流100V-120V / 200V-240V	質 量	約0.48kg ※コード含む質量約0.6kg ※アタッチメントなし
定格周波数	50/60Hz	水タンク容量	約40ml
消費電力	100V 500W	電源コード	約3m
	120V 700W	温度過昇防止装置	温度ヒューズ216°C
	200V 500W 240V 700W		
寸 法	使用時:長さ282×幅80×高さ103mm ※アタッチメントなし		
	使用時:長さ282×幅80×高さ119mm ※アタッチメント装着時		

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談

まず、お買い上げの販売店にお申し付けください。

保証書について

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間:お買い上げ日から1年間

詳しくは裏表紙の保証規定をご確認ください。

修理を依頼される時

使用中に異常が生じた場合は、必ず差込プラグをコンセントより抜いてお買い上げの販売店、電気店またはお客様ご相談センターへお問い合わせください。

本製品は海外でもお使いになれますが、修理サービスは日本国内に限ります。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げ販売店が修理させていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。
注)性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談センター

〒340-0807 埼玉県八潮市新町9

TEL 048-931-3110

受付時間 月～金の9時～12時 13時～17時
(祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く)

愛情点検 長年ご愛用のポータブルスチーマーの点検を!



このような症状はありませんか

- 差込プラグやコードが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常、故障がある。

このようなときは、ご使用を中止してください。事故防止のため、必ず販売店に点検修理をご相談ください。

株式会社 石崎電機製作所

東日本営業所

〒111-0051 東京都台東区蔵前3-5-15

TEL.03-5687-7031


西日本営業所

〒550-0013 大阪市西区新町1-25-7

TEL.06-6541-3893

保証書

持込修理

型番	SSH-100(BK)		
お客様様	ご住所	〒□□□ □□□□ TEL.	
	お名前	様	
保証期間	本体	お買い上げ日から 1年	お買い上げ日 年 月 日
	販売店	住所・店名	TEL. 

- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて、ご不明の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターへお問い合わせください。
- お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合は、本保証書記載内容によりお買い上げの販売店が無料修理いたします。
- 左の欄に記入のない場合は有効とはなりませんから必ず記入の有無をご確認ください。もし記入がない場合は、直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

販売店様へ:太ワクの中は必ず記入してお渡しく下さい。

保証規定

- 1 保証期間内(お買い上げ日より1年間)に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
- 2 修理は、お買い上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上ご依頼ください。
- 3 ご贈答、ご転居の際は、事前にお買い上げの販売店、電気店へご相談ください。
- 4 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - ハ) 火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他天災地変、公害及び異常電圧などによる故障及び損傷
 - ニ) 車輛、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障及び損傷
 - ヘ) 腐食、穴づまりによる故障及び損傷
 - ト) プラスチックの表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの摩耗や打痕による損傷
 - チ) 本書のご提示がない場合
 - リ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 5 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This guarantee is valid only with in Japan.
- 6 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 7 出張修理は行っておりません。

SU 株式会社 石崎電機製作所
RE お客様ご相談センター

tel.048-931-3110 〒340-0807 埼玉県八潮市新町9